

ナルクの理念 自立・奉仕・助け合い・生きがい

<ナルク東神戸様へのお礼と感謝>

ナルク東神戸・会報 第115号

平成 29 年4月 10 日 発行

事務所 658-0014

神戸市東灘区北青木 2-6-12-101

TEL-FAX 078-766-8769

E-mail: nalc128plum@kcc.zaq.ne.jp

http://nalc-plum.sakura.ne.jp/

発行人:松原 緋紗子

サンライフ魚崎 施設長 佐藤 光子

社会福祉法人ささゆり会 サンライフ魚崎は、平成 12 年 4 月 1 日に開設いたしました。

魚崎中町4町目自治会様や民生員会様・老人会様・婦人会様など多くの地域団体のご支援で高齢者介護支援業務を始めました。特養・短期入所(ショートステイ)・通所介護(デイサービス)・認知症対応共同生活(グループホーム)・居宅介護支援・在宅介護支援・ホームヘルパー事業の7事業でございます。

事業の推進ともに8月頃からピアノ・コーラス・書道ボランティア等のお申し出をいただくようになりました。

平成 13 年 4 月には生け花指導ボランティア様なども加わり、サンライフ魚崎がほぼ人並みの事業を遂行できる体制が確立したと考えています。しかしながら、まだまだ介護支援力が充実されていない中で利用者様へのサービスは、今から思いますと行き届いていなかったように思われます。

このような状況下で、平成 14 年 3 月 29 日、NPO法人ナルク様からご支援の申し出を頂きました。組織的団体による介護支援業務に対する本格的ボランティア支援です。爾来、平成 29 年 4 月現在まで、延べご支援時間は、定期介護支援ボランティア活動でほぼ 12,600 時間、演劇やコーラス・お茶会等の活動時間約 1,500 時間、併せて 14,100 時間を超えるご支援となります。この驚異的時間数を思うだけでも、私たちサンライフ魚崎は言葉に言い尽くせない感謝を申し上げなければなりません。15 年を超える継続的ご支援は、言うは易く行うは難しの一言に尽きます。 本当にありがとうございます。皆様のご健康をお祈りするばかりでございます。今後ともご無理のない中でご支援を賜ればありがたく存じます。

H29年4月 ~29年5月 行事のご案内

H29年4月~5月に多彩な楽しい行事が予定されています。会員以外の方もお誘い下さい。

月	目	時間	内容	場所	
4月	2 日(日)	13時30分~	第1回 運営委員会	ナルク東神戸事務所	
	9日(日)	10時~	第2回 運営委員会		
		13時30分~	第12回 映画サロン		
	22日(土)	10 時~	第3回 運営委員会		
		12時30分~	ちょこっ歩(ウオーキング) 4 頁参照	六甲アイランド・ウオーキング	
	23日(日)	14時~	お楽しみ会(回想レクリーション)	サンライフ魚崎(ケアハウス)	
	27日(木)	14時~	第23回 歌のサロン鶯	東灘区民センター 9F音楽室	
5月	5日(金)	11 時~	ちょこっ歩(インフォラータ) 4 頁参照	北野坂	
	13 日(土)	10 時~	第4回 運営委員会		
		13 時 30 分~	第13回 映画サロン	ナルク東神戸事務所	
	20 日(土)	10 時~	第5回 運営委員会		
		13 時 30 分~	ミニ 茶会席	堤宅	
	23 日(火)	13 時 30 分~	本部 第 22 回定時総会	大阪産業創造館	
	25日(木)	14時~	第24回 歌のサロン鶯	東灘区民センター 9F音楽室	
	27 日(土)	13 時 30 分~	第6回 運営委員会	ナルク東神戸事務所	

八代光彦

3月17日(金)、「あまがさき環境オープンカレッジ」で開催された標記会議に出席しました。 今回の議題は、 先回に引き続き、「会員増対策」でした。 参加拠点(神戸・尼崎・西宮・丹波・芦屋・宝塚川西・北神三田・ 東神戸)は現状説明と「会員増」にいかに苦慮しているか、の報告をされました。 1~2の拠点を除き、殆どの 拠点に共通していることは、高齢化の進展と活動会員の減少でした。なかでも印象的だったのは、拠点開設の 時に大変な苦労と活動をされた先輩会員の援助ができていないと言う悲鳴にも似た声が聞かれたことです。

次回の会議には本部からの出席も是非お願いし、引き続き「会員増対策」について議論するとともに、併せて、「介護予防・日常生活支援総合事業」として、市町村がどのような取り組みを行っているかを調査し報告することにしました。

<お茶席が開催されました>

サンライフ魚崎デイサービス 中村 亮太

3月2日、ナルクお楽しみ会として、『お茶会』を開催していただきました。 茶道に則り、厳かでしかも和やかな雰囲気の中、野点席までご用意下さり またお琴の弦の響きでご利用者の皆様はとても優雅な気分になられたよう です。利用者様の中にも、「私も昔はお点前をしてたわ」と懐かしそうにご覧 になられている方がいらっしゃいました。多くの利用者様に加え、職員も興味 津々に拝見させていただきました。そして、美味しいお茶をごちそうになり、 楽しい時間を過ごすことができました。この度は、楽しいひと時をありがとうご ざいました。また機会を楽しみにしております。



<観梅~大阪城公園~>

山崎千恵子

3月4日(土)快晴の下8人が集まり大阪城公園に梅を見に行ってきました。当日は早くから準備をしていたのですが、家を出るのが遅れてしまい、集合時間を少しだけ過ぎて JR 芦屋駅に着きました。既に集まっておられた皆さん、スミマセンでした。m()m

電車の中で、今日はどのように動くか作戦会議(?)をし、先ずは大阪城公園駅を降りて、食べ物を購入することになりました。現地では大阪で待っている人と合流して、いざ、大阪城公園の梅林へ。各自で散策しましたが、写真を撮る人、梅の木について説明をして下さる人、オムスビをぱくつく人・・・と自由に観梅を楽しみました。

また、流石西日本一と言われる梅の名所、梅林の広さ、種類の多さ、古木の量、人の数(海外からの観光客も多かったです)、どれをとってもその規模はすごかったです。帰りは生まれて初めて京橋のツインタワーに入りました。そこで、みんなとコーヒーを飲んで JR 京橋駅で解散しましたが、おかげで良い1日を過ごすことができました。

<3月11日 映画サロン>

恒例の月初めの土曜日の昼下がり、ナルク東神戸の事務所に11 人が参加して、「昭和の缶詰」という6巻物のビデオのうちの第 1 巻を見ました。

戦後から昭和 34 年ごろまでの世相を反映した映像がながれ、「あっ、こんなことがあったわ」「やぁ、これ私の青春時代のことやわ」「懐かしい言葉を聞けた、あの頃がよみがえる」…と昔話に花が咲きました。往時を振り返り、また、タイムスリッ



プできたように会話が盛り上がり、大変楽しい時間を過ごすことができました。家にいてばかりでなく、こうして出てきて皆さんとお会いして、ワイワイガヤガヤと過ごすことができて本当に良かったです。ありがとうございました。

なお、4月は9日の日曜日、13:30から事務所で開催されるとのことです。また、皆さんお会いしましょう。まだ ご覧になられていない方も、ぜひ、足をお運びください。

因みに参加費として集金されている1コイン(500円)ですが、今年度は2万円近くになり、事務所の維持費として支払いに使われているとのことでした。

広告の

コーナー

新刊紹介

【日本的グローバル化 経営実践のすすめ】"失われた30年を取り戻せ" アーネスト育成財団 編集 、芙蓉書房 出版 、定価 2,700 円(税別)

* 会員の木村都久子さんのご兄弟が共著で出版されました。ご高覧ください。

1980年に寝たきりの高齢者や障害を持つ方々への入浴介助活動を主体に自立への支援を提供するボランティアグループが市内にできました。そのグループは当時「神戸東部地域入浴サービス実施委員会」と言い、移動入浴車を駆って福祉制度の狭間にある方々に入浴サービスの提供を始めた、県下で最初の団体でした。その取り組みは全国的にも先駆けでした。



のちに「KOBE ふれあいの会」と名称を変えて、"自分たちがボランティアで入浴サービスに取り組まなくてもいい日が来るまで"という思いで活動を続けました。やがて県内の(いや、全国の)各市町村に入浴サービス事業が立ち上がりました。さらに今日では皆さんの近所にある福祉施設のデイサービスなどで、当たり前のように入浴の取り組みが行われるようになりました。福祉の制度として公的に入浴サービス事業ができたことで、そのボランティアグループは役割を終え2001年、発展的解散をしました。

実はそこでNALC東神戸の木村都久子さん出会い、その御縁で、NALC へ入会しました。今考えてみると、そのボランティア団体に入ったのも、そこで木村さんと出会ったのも、NALCの会員になれたことも、偶然ではなくて、必然だった様に感じます。また、その会の「必要とする方に手を差しのべていく」「ニーズに気づいた人が助け合う」という取り組みの精神は、NALC東神戸の「自立」「奉仕」「助け合い」「生きがい」の精神と共鳴するように思えてなりません。これからも、たとえ細くても、永く、無理をせずに活動していきたいと思います。

<桜よりもひと足早いお花見>

畑野芙美子

20 日(祝日)晴天に恵まれ、大勢の人達がひとあし早いお花見に、神戸の春の風物詩、桜に似たアーモンドの花が東灘の深江にある、東洋ナッツ食品 kk の庭園内に 60 本のアーモンドの木があり、お花見として、年に1回無料開放され、無料送迎バスに乗り、アーモンドの花の可憐さに楽しめました。



<3 月 26 日比良八講>

木村都久子



パソコンで「ひらはっこう」と打てば「比良八荒」と出てきます。この時期、言い伝えの「お坊さんを愛した娘の悲しみ、怒り」が大嵐を呼ぶのでしょうか。今年は総勢2名(佐々木さん、木村)で参加しました。やはり荒れました。しかも前半です。まず、私が時間を間違え遅れました。 芦屋駅ではトラブルでダイヤは乱れ、人々はホームにあふれ、やっと乗

った新快速は湖西線ではなかったのです。山科までバックして、改めていざ近江舞子へ。

この頃「護摩焚き」の煙が見えました。現地には、般若心経の読経の後半でやっとたどり着きました。昨年と同じ藤波阿闍梨様のお顔が見えました。此の方に会いたくて出かけたのですから、頭を撫でて頂くと感無量です。この日荒れたのは私の遅刻とJRトラブルと、よくある乗り間違えでした。帰りは土筆取りを子供のように楽しみ、比良八講の一日は終えました。また来年3月26日に参ります。

<陽光苑お茶席の一コマ>



3月16日に芦屋の陽光苑で、 お茶席が開催され、ナルク東神戸 の大井宗紅先生はじめ堤さん、山 崎さんが参加、大井先生のお社中 の西出さん、天王寺谷さんが綺麗 に飾られた雛人形に並んで華麗な お点前を披露され、利用者の方々 に大変喜んで戴きました。

計

ナルク神戸発足からの仲間、入会 17 年大先輩の藤田信雄さん (90 歳) が他界されました。深江で地域に密着した永年パナソニックの電気店を営み、何時も店頭のガラス越しにお元気なお姿を拝見し、ナルク東神戸の総会にも毎年、お元気なお顔を見せて頂きました。趣味のカラオケ会員さんとのゴルフにも参加お元気でしたが、心よりご冥福お祈り致します



<写真クラブ>

初春の大阪城

八代光彦



インフォラータこうべ 2017 お誘い

毎年、好季節の連休に、神戸に春をお届けするイベントが異人館で有名な北野町の中心「北野坂」で開催される。インフォラータとは、イタリア話で「花を敷きしめる」という意味球根栽培のため切り取られた何十万本ものチューリップの花びらで広場や道路上に絵を描き、色々なデザインの花絵が楽しめ、4/22・23と5/3,4,5 に開催。

<私達の5月ちょこっ歩は>

◆ 開催日:5月5日(金)11時

月

同

好会

- ◆ 集合場所:JR 三宮駅 西改札口
- ◆ 行 先:三宮から徒歩約15分の 北野坂の中心、散策自由



映画サロン

日 時:4月9日(日)13:30~

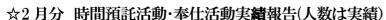
場所:ナルク東神戸事務所

内 容;当日みなさんが選んだ

懐かしい映画を鑑賞します。

世話人: 畑野芙美子

事務局便り



項目	活動内容	活動時間	人数	合計
時間預託活動	提供活動	48	15	86
	事務所当番	38	6	時間
	講師	6	3	
	点数利用	6	1	
奉仕活動	福祉	157	25	169
	ナルク活動	12	12	時間

<うぐいすコーナー>

4月のうぐいすは、27日(木) 14 時~16 時半場所はいつもの東灘区民センター9階 音楽室です。4月は、以下の曲を予定しています花あの子はたあれみかんの花咲く丘浜千鳥牧場の朝椰子の実長崎の鐘青い山脈ここに幸あり芭蕉布そして4月から、上記の歌のあと、楽譜をお配りしてしっかりと歌うプログラムが始まります初回の歌は「ともしび」と「四季の歌」です6月8日(木)に再度サンライフ魚崎でのお楽しみ会の舞台を予定しておりますのでその時は美しい二部合唱を披露致しましょう

<4 月のちょこっ歩>

春の六甲アイランドでウオークを楽しみましょう

日 時:平成 29 年4月22日(土)

集合場所:六甲ライナー「アイランド北口」駅

集合時間:12時30分 改札口出た所

内容:20年前に人口島として生まれた街は

住宅・学校・病院・ホテルが美しい山と海に

囲まれ自然と融合したユニークな街を散策

コース : 六甲ライナー 「アイラント 北口」 12 時 40 分出発

⇒く東回り>ウオーク

昼 食:ホテル街でのバイキング

世話人: 畑野・山崎

<サンライフ魚崎お楽しみ会>

…皆さんと楽しいひとときを…

日 時:4月23日(日)

場 所:サンライフ魚崎 ケアハウス

内 容:回想レクリエーション





☆ 会員数

H29年3月末

区	世帯数	会員数	
東灘	51	74	
灘	10	15	
中央	16	23	
3 区以外	28	39	
Λ =1	105	151	
合 計	105	151	